

2026年6月11日
商工中金

石油製造販売と清酒製造を手掛ける株式会社豊島屋に対し、 サステナビリティ・リンク・ローン（DXファイナンス）でサポート

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）の諏訪支店は、株式会社豊島屋（本社：長野県岡谷市、代表者：林 新一郎）に対し、サステナブル経営に必要な資金として1億円を融資しました。本融資については、サステナビリティ・リンク・ローンのうちDXファイナンス（※1）を適用しています。

同社は、石油製品販売やガソリンスタンド運営などの地域インフラ事業と、清酒製造を手掛けています。同社の清酒は、2026年の全国新酒鑑評会で金賞を受賞し、8年連続入賞となりました。

今回同社は、調達する資金を活用し、業務効率化と売上拡大を図るための管理システムの導入を計画。経済産業省の認定制度「DX認定」の取得（※2）をKPIとして設定し、本プロジェクトに取り組むことで、経営の持続可能性を高め、経済的価値のみならず社会的価値の向上を実現していきます。（※3）

（※2）DX認定とは、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応する企業を国が認定する制度

商工中金は、BIPROGY株式会社（※4）と協業し「DX・IT診断プロ」（※5）を実施するとともに、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、同社の強みと課題、目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上に必要な資金をサステナビリティ・リンク・ローン（DXファイナンス）にて融資するとともに、DX認定向け必要な戦略やロードマップの策定、申請手続きをサポートするなど、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取り組みを積極的にサポートしてまいります。

【株式会社豊島屋の概要】

所在地	長野県岡谷市本町3-9-1
代表者	林 新一郎
資本金	1億円
従業員数	70名（2026年5月時点）
設立	1949年4月
業種	石油類販売、清酒製造業



【同社商品】

(※1) 「サステナビリティ・リンク・ローン」および「DXファイナンス」について

サステナビリティ・リンク・ローンとは、お客さまがサステナブル経営を目指すにあたって重要な目標となるサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下、SPT）を設定し、DX経営コンサルティングの提供などを通じて、SPT達成に向け支援を行う「伴走支援型融資」です。

本融資スキームはサステナビリティ・リンク・ローン原則並びにサステナビリティ・リンク・ローンガイドラインに適合しており、その適合性について商工中金または外部評価機関が評価を行い、透明性を確保しています。商工中金は、サステナビリティ・リンク・ローンフレームワークを策定し、本フレームワークに則って実施される融資が国際原則等に適合していることについて、株式会社日本格付研究所より評価書を取得しております。

DXファイナンスとは、『DX経営』に特化して、野心的な目標(SPTs)を定め、その達成を通じてお客さまのDXを推進するサステナビリティ・リンク・ローンです。

(※3) 今回の同社の取組み及び本融資は、上記のサステナビリティ・リンク・ローンフレームワークに準拠しています。その評価結果やKPI等については、商工中金HP掲載の「[DXファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

(※4) BIPROGY株式会社は企業のDX実現のためのITソリューションなどを提供するIT企業です。2022年4月1日に日本ユニシス株式会社から会社名（商号）を変更しました。

(※5) 「DX・IT診断プロ」について

「DX・IT診断プロ」とは商工中金とBIPROGY株式会社が協業して実施する中小企業向けのDX推進にかかるコンサルティングサービスです。DXファイナンスとあわせて実施し、課題を深掘し解決策を明確化することで実効性のあるDX推進計画を策定するとともに、DX認定の申請を支援します。

